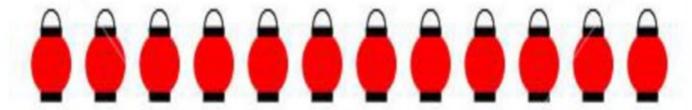
# 1517 あり

第63号

グループホーム草加 草加市長栄町 560 平成26年9月吉日







#### 納涼祭

今年の夏はとても暑い日が続きましたね。 暑さを吹き飛ばそうと、8月9日(土)毎年恒例の納涼 祭を開催しました。

ラジオ体操で体をほぐし、ハーモニカ同好会の演奏に 合わせて歌ったり、スイカ割りで盛り上がりました。

特に家族と食べる昼食は、毎回皆さんとても嬉しそう です。









## スイカ割り

楽しいスイカ割り! でもなかなか割れてくれません。











# 利用者様の感想

- ○ハーモニカ同好会の皆さん、素敵な演奏をいつもありがとうございます。
- ○スイカ割り、うまく割れなくて悔しかった。
- ○楽しかったスイカ割り。もっと挑戦してみたかった。
- ○焼きそばやスイカがとても美味しかった。
- ○家族が来てくれたのがとてもうれしいかった。





べる習慣は万葉集にも詠ま れているそうです。

土用の丑の日にウナギを食 べる習慣は江戸時代の蘭学 者「平賀源内」が知人のウナ ギ屋のために広めたと言わ れている。

またウリや梅干し・うどんな ど「う」の付く物を食べると ころもあるそうです。

#### 土用の丑の日



うになっ

きなくなり、

イライラして長女に物を投げるよ

5年

ほどするとゴ

三三出

しや着

替え、

化

粧

が

### 応急手当

三角巾は止血や 創傷部分などの保 護、感染防止、痛み を和らげる時など に使います。傷口の 大小にかかわらず 体のどの部分にも 使用でき、応急手当 に有効です。







化粧 えながら在宅生活を続けてい することで興奮が激しくなることもある。 服 女性はその後も、症状に応じて B 用 どの薬にも効果には個人差があ できるようになった。 後、 、認知症

の治

療薬

0

過

な

期

待

り、

服 は

用禁

る

知

症

を

症 制 いを 状は徐々に 0 あ たが、 再 開し、 服用 進

慣だったスポ

ツクラブ

初

は

家にこ

Ŧ

n

を整えやすくなる」 る女性の場合、 家事 後、 診断 習 もするようになっ

れ、家族も心理的な余裕 かになっ できることが たりすることで、 増えたり、 が生 本 認 ま 知 0 n 症 て介 混 0 乱 進 が 行

軽

が

0

れ 治 現 ル 時 療 在アリ 的に 薬 憶 は 障 1 認知症 進行を遅らせたりすることが セ 害 P プトの 判 自 断 体 ほ 障 を治 害の か 低 3 الح 種 下 類 は な 神 0 できな 経 が 薬が 細 6 起

" 型 知 症

る。 が、

Y新聞より

#### 編 集 後 記

朝夕涼しくなりました。秋の気配を爽やかな風で感じて 頂けたらと空模様をみながら散歩に出かけています。

加することにした。使用することで穏や

女の相談を受け

認

知

症

薬

0

x

7

I)

を

か 1

ることが多く、

他

0

薬と

併

用できる

が

特

性

イライラが

収

ま

り、

替

えや

最近は気象の変動が激しく、突然の大雨・雷雨・突風・ 竜巻など被害のニュースが数多く聞かれます。9 月は『防 災の月』、9月16日草加消防署員の協力のもと、デイサー ビス合同で防災訓練を行います。

利用者様には高齢化・認知度の進行と慢性疾患により体 調の変化もみられています。健康面や安全面により一層配 慮しながら、レクを中心に楽しい毎日を過ごして頂けるよ う努めていきたいと思います。

編集者 林 田中 横川



薬を使 分けて生活改善